



高校年代の読書活動の推進

< 5年後の目標 >

読書離れが進む高校年代が、本への興味や読書の楽しさを実感できる多様な読書環境の整備

重点取組

高校年代に向けた情報発信の充実

近年、高校年代の子どもの読書離れが顕著になっていますが、この時期の読書活動は、自分の生き方を見つめ、将来に向けて視野を広げるうえでも重要です。スマートフォンやパソコンなどを利用する機会が多い高校年代の読書活動を推進するために、インターネットや SNS を活用し、読書に関する情報発信を充実します。

主要指標

指 標	平成30年度実績値	令和6年度目標値
区立図書館による高校年代への貸出冊数	79,981冊	100,000冊



施策一 高校年代への情報発信

《取組事業》

1 高校年代に向けた情報発信の充実 ★

スマートフォンやパソコンなどを利用する機会が多い高校年代の子どもに向けて、図書館ホームページの充実やインターネット、SNSなどを活用し、推薦図書や高校年代向け事業に関する情報発信を充実します。【新規】

2 新着本やテーマ本の紹介等図書館展示の工夫

区立図書館に来館する高校年代の子どもに向けて、部活・進学・仕事等の興味関心にあわせた蔵書を充実し、多様な本に触れる機会を提供するとともに、館内掲示物および展示の工夫、リーフレットを通じて新着本等を紹介し、再来館を促進します。

3 区内高校等への情報発信の強化

区立図書館は、区内の高校等へ高校年代が興味を持つ事業の案内や高校生ボランティア、職場体験等の受付等の情報発信を積極的に行います。

事業の風景



POP作り



職場体験

施策二 高校年代向け事業の充実

《取組事業》

1 高校年代向け読書啓発事業の実施

区立図書館に来館する高校年代の子どもに事業の企画、立案に参画してもらうなど、同世代の参加につながる事業の実施を検討します。また不登校状態にある中高生に対して、関係機関を通じ、図書館利用案内、事業案内等を配布することで居場所として図書館への来館を促すとともに、区立図書館と関係機関との連携による事業の実施を検討します。【新規】

2 高校年代向け講座等の実施

区立図書館は、高校年代向けの企画展示や講座、映画会等を実施します。

3 高校年代同士の交流の場の提供

区立図書館は、グループ学習室など来館する高校年代の子どもが交流できる場を提供します。また、読書サークルに活動の場を提供するなど、グループ活動を支援します。

4 高校年代による同世代への情報発信

高校年代の子どもがお勧め本の書評やPOPを作成し図書館内に展示するなど、読書の楽しさを同世代に発信する活動を支援します。

5 多様な読書活動の推進

高校生の読書コンクール等への参加の奨励やビブリオバトルなど、高校年代が興味を持つ事業を区内高校と連携して実施し、区立図書館の図書貸出の促進および高校年代の読書活動を推進します。

指 標	平成29年度実績値	令和6年度目標値
区内都立高校の生徒の読書率	64.6%	74%

※数値出典…平成29年度「児童・生徒の読書活動状況」等に関する調査。高校2年生実績。

6 区内高校との連携

高校生ボランティアの受入れを広く行うとともに、区立図書館と区内高校の連携による事業の実施を検討します。

▶ 施策三 高校年代の読書環境の整備

《取組事業》

1 読書環境の整備

練馬図書館の大規模改修時に、読書スペースの充実を図るなど、区立図書館は、高校年代が本に親しめる読書環境を整備します。

2 図書の充実

区立図書館は、高校年代の子どもの興味、関心にあわせた図書の選定に努め、計画的に蔵書の充実を図るとともに、効果的な電子書籍の活用について検討を進めます。



コ ラ ム



関町図書館「グループ学習室」

関町図書館は大規模改修時に、青少年向けの本を集めたティーンズコーナーや主に中高生がグループで調べものや学習に利用できるグループ学習室を設けました。

